



同窓会だより

江戸川総合人生大学同窓会発行 同窓会だより第15号

平成25年10月7日発行

- * 夏のイベント特集
- * 「同窓会」って、どんなところ？

会長挨拶

今期もクラス幹事を中心に会員の皆様のご協力で同窓会活動も順調に推移しております。9月3日に卒業式を迎えた8期生の9割の63名が同窓会に入会され、江戸川総合人生大学及び同窓会の発展のために共に歩んでいけることを大変うれしく思っております。

3月にイベント「在校生と人大ポラ連とのつどい」を開催し、在校生と卒業生グループとの交流を図り、その後のイベントの美術講演会「北斎と印象派」、大学祭「おやすみ処よってこ」ワークショップ「音楽が人の心を潤す」にも卒業生のみならず多くの在校生、一般の方々に参加していただきました。イベントの際に皆様から戴くアンケート結果から同窓会の活動が認知されつつあることがわかります。今後も多くの方々に見える形で活動し存在感のある同窓会を目指しましょう。

江戸川総合人生大学 同窓会会長 川瀬隆弘（国4）

美術講演会 「葛飾北斎と印象派」

昨年好評だった美術講演会の第2弾として学習院大学名誉教授小林忠先生（箱根岡田美術館館長）を講師にお迎えし、7月9日江戸川区総合文化センターで開催されました。

「世界でもっとも有名な日本人」といわれる葛飾北斎が西洋の印象派の画壇に多大なる影響を与えたという事実を、その社会的背景や人物像を交え丁寧にわかりやすく、スライドを使って解説してくださいました。

折から「富士山」が世界文化遺産に登録され、また、江戸東京博物館でフィンバーグコレクション展「江戸絵画の奇跡」（小林先生監修）が開催中ということもあり、まさにタイムリーな企画で多くの方が関心と期待を持って参加されたようです。

懇談会の様子



江戸川総合人生大学オープンキャンパス

7月1日（月） 篠崎文化プラザ

オープンキャンパスが開催されました。3階ロビーに卒業生のグループが活動紹介のパネル展示で協力。同窓生の卒業後の活動はもちろん、授業のようすを学生と一緒に紹介しました。この日だけの特別講義も楽しみのひとつです。

えどがわボランティアフェスティバル

7月14日（日） タワーホール船堀

延べ78団体が参加しました。展示ブース・おまつり広場・ステージ発表だけでなく大会ボランティアなど同窓生の顔も多く見られました。人大ブースでは大学の紹介はもちろんワークショップもあり「劇団5期」をはじめ同窓生が手伝い、賑やかな1日になりました。

第8回 江戸川総合人生大学大学祭

7月27日（土）タワーホール船堀で第8回大学祭が開催されました。

人大同窓会は3階の産業振興センターにて「おやすみ処よってこ」を開店しました。昨年を上回る500名を超える来客で、大盛況となりました。

「よってこステージ」では、「琴の演奏・インドポリウッドダンス披露と体験・日本舞踊披露・朗読・南京玉すだれ披露と体験・日本舞踊披露と盆踊り体験・みんなで楽しく盆踊り」で、盛り上がりました。



親子体験コーナーは、「折り紙コーナー」と「バルーンアートコーナー」では、子どもも大人も夢中で挑戦し、楽しそうな笑顔が溢れていました。あるお母様が、「昨年参加して、とても楽しかったから今年も参加したいと、子どもにせがまれました。」と嬉しいお話を聞かせて下さいました。



喫茶コーナーでは、各種の飲物とお菓자에喜んでいただき、大評判でした。人大卒業生は、久しぶりにクラスメートに会いたくて、来場された方も多く冷たい飲物を片手にしながら話が尽きないようでした。多くの皆様からは、来年も参加したいとの声をいただきました。



「大人の社会見学会」

9月4日(木)に参加者83名で実施されました。明け方までの土砂降りの雨も出発時には晴天となり、楽しい旅行の予感がしました。

最初の見学先「キッコーマンもの知りしょうゆ館」(野田市)では、醤油の香りが漂う館内で、製造工程を映像・展示を交えて説明を受け、「もろみの熟成や醤油の色・香りの体験」をしました。清潔な環境の中での製造と規模の大きさに感動しました。見学終了後には醤油のお土産をいただきました。

割烹「紫乃」での昼食。おいしいお弁当をいただきながら、親睦を深めるひとときとなりました。

最後の松戸の「梨狩り」では、もぎ方の説明後、試食した梨の甘さにおどろきました。むせ返るような暑さの梨園で、大小の梨を収穫している参加者の皆様の笑顔は、とても楽しそうでした。



今期最後のビッグイベントが「大人の社会見学」でした。写真を拝見していると皆さんとても楽しそう！ 活動部会の皆さん、準備・当日の引率ありがとうございました。

「音楽が潤す人の心」トークと音楽の楽しい集い

8月27日篠崎文化プラザに江戸川音楽ユビキタス代表・放送大学元非常勤講師 土谷庫夫(つちやくらお)氏を講師に、人大同窓会主催のイベントが開催され88名が参加しました。

「初めて土谷先生の話聞いたがとても面白かった。」「参加した方と歌を歌うのは恥ずかしかったが穏やかな気持ちになれた。」「音楽の世界旅行に癒された。」「講師の人柄に魅力を感じた。」

参加者の感想から、残暑厳しい中にもさわやかな風が吹くようなイベントであったことが伺えます。講演会終了後の懇親会でも余韻を楽しむような時間を共有できたのではないのでしょうか。



「同窓会」って何だろう？

平成20年4月に設立。(1期生・2期生の先輩方が基礎を作りました。)

卒業後にその活動の輪を広げ学科学年の幅広いつながりをさらに深め、人大の発展に寄与すること、会員相互の親睦と卒業生グループの支援を目的に運営されています。

- * クラス幹事 各クラスから2名選出されます。(卒後の年数により1名も可)
クラス幹事は同窓会定例会に出席。その様子をクラスの方に伝えます。
また部会に分かれての活動も参加します。会長・副会長もこの中から選出されます。

- * 会長・副会長など役員はどうして決まるの？
9月のクラス幹事会は新旧クラス幹事が出席し自薦他薦で候補者を決めます。
(このときには秋に卒業して入会したクラスの幹事も出席します。) 候補者は10月に開催される総会の場で会則により出席者の過半数の賛同で決定します。

- * 総務部会 名簿の管理・クラス幹事会の開催に関わる事・会計業務など
- * 活動部会 同窓会としてのイベント運営・人大ボラ連運営など
- * 広報部会 会報の編集発行・情報コーナー同窓会コーナー管理など
- * ホームページ委員会 人大同窓会ホームページ運営・管理
(会員であれば、どなたでもメンバーになれます)

活動は忙しい事もありますが、先輩・後輩・他学科の方との「輪」が広がります。
自分自身のボランティア活動にいかせるヒントもたくさんもらえます。迷っていることを相談したり共有したりできます。

2年間通って学んだことを、あなたひとりではなく卒業生同士楽しんでいきましょう。

〈事務局より〉 江戸川総合人生大学では、9月に8期生の卒業式を行い、72名の方が旅立ちの時を迎えました。今後は、個人で、グループで、そして同窓会の一員としても地域でさまざまな活躍をいただけるのではないかと、期待しています。

また、今回卒業した8期生を含めると、卒業生は606名となり、同窓会もさらに活発に、そして賑やかに活動を展開されることと思います。

10月には記念すべき10年目を迎えます。今後も、大学と同窓会が手を携えて、よりよいまちを築いていけたらと考えております。

今期このメンバーで発行する最後の号となりました。来期のメンバーもどうぞよろしくお願ひします。

取材協力・寄稿・写真提供などご協力に感謝いたします。皆さんの笑顔あふれる紙面となっていればなによりです。

編集担当: 広報部会 部会長: 小谷勝彦(子6) 田中博(国1) 宮島宣昭(江2) 江里口紀子(子2)
上野文代(介2) 伊野明子(介2) 矢作弘子(国3) 土本貞子(国3) 新民子
(介3) 小杉裕子(子5) 丸田千代子(国6) 野地次男(江6) 白井昌夫(江7) &
副会長: 谷口祝三(介6)

「同窓会だより」は皆様からお預かりしている会費から作られています。